

ウェビナー・ライブ配信

研究者のための+αシリーズ

Seminar/Workshop Series
for Researcher Professional DevelopmentVol. 42 2026年8月12日(水)
16:00～17:00Interdisciplinary Research Based on 'Vulnerability':
Society and Academia from Criminological Perspective

— 「弱さ」から始まる学際研究：刑事政策の研究者から見た「社会」とアカデミア—

刑事政策学は、犯罪や非行にかかわる社会の課題を可視化し、それらを解決する法や制度のあり方を考察する学問です。アカデミアと企業や官公庁などの「強者」の連携による研究の社会実装が重視される今日、刑事政策学には、人々の「弱さ」から問いを立て、社会に働きかけることで、多様な人々の幸福に資する新たな学際研究を創出する可能性があります。

本ウェビナーでは、高橋有紀先生（福島大学准教授）をお招きし、刑事政策学に係る取組やアカデミアとの関係性についてご講演いただきます。今後の「社会」とアカデミアのあり方、自分自身を含む多様な人々が生きやすい社会について考える機会として、ぜひご参加ください。

講師



福島大学 行政政策学類 地域政策と
法コース 准教授
高橋 有紀 氏

トピックス

▶ ご講演

- ◆ 刑事政策とはどのような学問か
- ◆ 研究者の「社会」貢献とは？
- ◆ 「弱さ」が生み出すイノベーション

▶ 質疑応答

対象者

研究者、大学院生、大学生、研究機関で研究者支援を
企画する方（専門分野は問いません）
使用言語は日本語ですが、英語での質問も受け付けます。

参加申込



左の QR コードまたは下記 URL からお申し込みください。
https://globaleysurvey.ey.com/jfe/form/SV_00Ss06t4i4zHCSy

締切
開催当日
正午参加費
無料